

議事概要（第5回政府・与党社会保障改革検討本部成案決定会合）

開催日時：平成23年6月30日（木）17時20分～17時40分

場 所：官邸4階大会議室

概 要

- 冒頭、第5回会合から修正された「社会保障・税一体改革成案（案）」について説明があり、討議の結果、成案決定会合として決定された。

- 最後に、菅総理大臣から、社会保障・税一体改革の成案をまとめることができたことに対する感謝とともに、この議論が集約できたことは、非常に重要な一歩である、この後の本部で、成案決定をいただきたい、との挨拶があった。

- 会議で出された主な意見は以下のとおり。
 - ・「2010年代半ば」には、常識的には2014年、2015年、2016年が含まれると理解するがよいか。
 - ・（上記質問に対して）常識的に考えれば、それでよい。
 - ・デフレ脱却に関してはまだ不十分であり、閣議決定は避けていただきたい。
 - ・6月末になったからといってスケジュールありき、増税ありきという形はとるべきではない。
 - ・成案については、閣議報告を行うこととしたい。
 - ・この成案により、与野党協議に臨み、幅広い党派、国民の間での理解を求めていくべきである。
 - ・この文章で与野党協議を行い、その結論を得て閣議決定をするべきである。

（以上）